広報

ながと

市民憲章

★ 青い海　みどりと太陽につつまれた
　美しいまちをつくりましょう
★ 子どもの夢をそだて　みんなのための
　しあわせなまちをつくりましょう
★ スポーツに親しみ　文化をたかめ
　健康なまちをつくりましょう
★ たがいに親切で　きまりを守る
　明るいまちをつくりましょう
★ たのしく働き　くらしの豊かな
　伸びゆくまちをつくりましょう

編集・発行　長門市役所企画課　電話　長門 (08372) ②—2111 (代表)

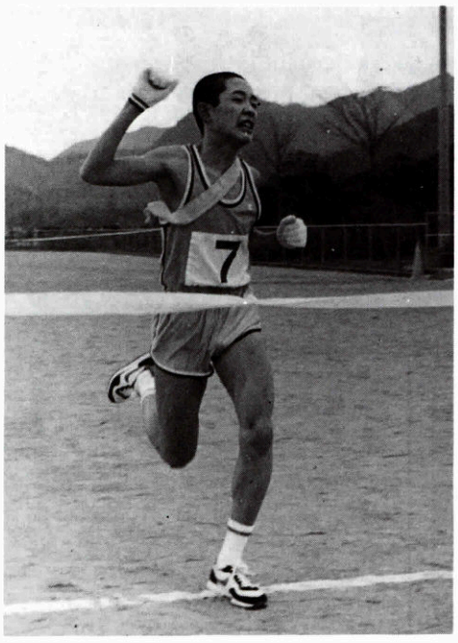
昭和59年　第534号

3／1

毎月1・15日発行

市の人口（2月1日現在）

面　積	152.28㎢	
人　口	27,847人	（＋6人）
男	13,142人	（＋7人）
女	14,705人	（－1人）
世帯数	8,467	
	（　　）前月比	



大畑分校が総合優勝

〜第30回市民駅伝大会〜

市民交通災害共済
受付は三月一日から・発効は四月一日

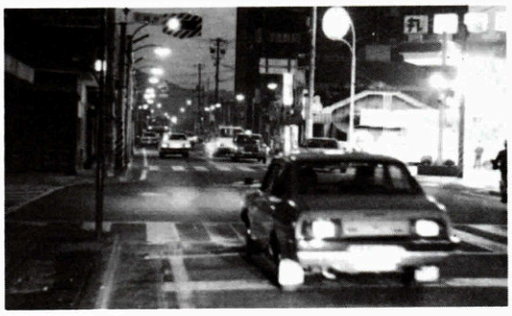
毎日の新聞やテレビでいたましい交通事故のニュースが報じられています。

交通事故は、しあわせな家庭を一瞬のうちに破壊してしまう恐ろしいものです。

交通事故に対しては、いろいろと対策が進められていますが、その一つとして、市では交通災害共済制度を実施しています。

この交通災害共済の受付けを三月一日から開始します。家族ぐるみで加入しましょう。

なお、現在加入しておられる人は三月三十一日で効力がなくなりますので、新たに加入手続きをしてください。未加入の人も、この機会にぜひ加入されるようにおすすめします。



加入できる人は

市内に住んでいる人。市外の人で市内の事業所に勤めている人。

掛金は

一人につき、年額四八〇円です。（加入は一人一口に限ります。）

途中加入の場合は月額です。

期間は

昭和五十九年四月一日から昭和六十年三月三十一日まで。

（途中加入者の場合は、受付けの翌日から昭和六十年三月三十一日まで。）

申し込み方法は

各区長さん宅に、三月一日から三月二十二日までに加入の取りまとめをお願いしていますので、共済掛金を添えて申し込みください。

なお、三月二十三日以後の申し込みは市役所総務課防災車両係又は各支所へ申し込みください。

問合せ先

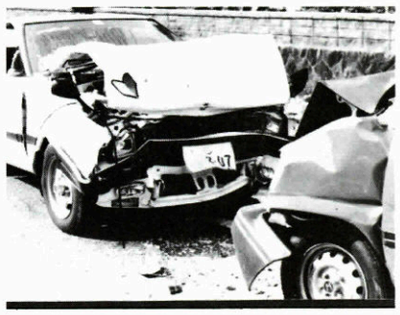
市役所総務課防災車両係へ。

☎2－2111
内線213

◇死亡共済金は事故の日から一八〇日以内の死亡。療養共済金は、事故の日から一八〇日の範囲内で医師の治療を受け、かつ就業不能（安静が必要）であった期間について支払います。

◈事故のときの保障額は……

死亡		交通事故で死亡したとき…８０万
療養	入院したとき……１日につき…１，０００円	
	自宅治療（就業不能）	１０日以内……７，０００円
		１１日以上……９，０００円
		２１日以上……１２，０００円
		３１日以上……１７，０００円
		４１日以上……２２，０００円
		５１日以上……２７，０００円
		６１日以上……３２，０００円
		７１日以上……３７，０００円
		８１日以上……４２，０００円
		９１日以上……４７，０００円



交通災害共済加入・給付状況（昭和57年度）

加入者	死亡	入院	自宅治療	合計
	（給付件数）給付金額	（給付件数）給付金額	（給付件数）給付金額	（給付件数）給付金額
人 3,774	（１）400,000円	（９）433,000円	（１４）360,000円	（２４）1,193,000円

49チームが健脚を競う!!
（表紙説明）

二月五日に小河内公園グランドを中心に行われた第三十回長門市民駅伝大会は、生徒数三十六名の深川中・大畑分校（男子チーム）が、一般の大人のチームを抑えてみごと総合優勝をしました。

大畑分校は五十六年に福田正二郎先生が赴任してから、走ることによる体力づくりに取り組み、毎朝五～六kmを走りました。夏休みには百六十kmを走破した子も出ました。また、学校や地域をあげて応援をしてきたことも今回の優勝につながっているのではないでしょうか。なお、大会の結果は次のとおりです。

◎総合優勝
深川中学校大畑分校

◎中学校男子の部
一位　深川中大畑分校
二位　深川中学校Ａ
三位　俵山中学校

◎高校男子の部
一位　大津高校陸上部
二位　大津高校野球部
三位　水産高校Ａ

◎女子の部
一位　深川中大畑分校
二位　深川中学校Ａ
三位　仙崎中学校

◎部落の部
一位　俵山東　二位　青海島
三位　渋木

◎職場の部（一部）
一位　消防本部Ａ
二位　長門保線区
三位　水産高教員Ａ

◎職場の部（二部）
一位　消防本部Ｂ
二位　深川農協Ａ
三位　俵山農協

◎敢闘賞
東光工業

訂正とおわび

二月十日発行（第五三三号）の広報紙の「市の人口欄」に記載しております「世帯数」八、五七六は誤りでした。

正しくは八、四六七です。

訂正しおわびいたします。

国保の保険証に検認を

国民健康保険に加入しておられる家庭のみなさん、現在使用されている保険証は、三月三十一日で有効期限切れとなります。

したがって、次の日程で保険証の検認をいたしますので、現在使用中の保険証を持参のうえ、検認を受けてください。

保険証を病院等にあずけておられる方や㊨・㊚の保険証をお持ちの方で遠い所に保険証のある方は早めに取りよせてください。

今後は、無検認の保険証を使用されると診療費の全額を現金で支払うことになりますので、検認は必ず受けてください。

保険証検認日程

月　日	曜	時　間	場　所	対　象　区
3．19	月	10：00～15：00	通公民館	通全区
3．21	水	10：00～12：00	湯町区公民館	湯町、上政、上安田、下安田、七重
3．21	水	13：30～15：00	俵山公民館	小原、木津、黒川、郷、大羽山
3．22	木	9：00～16：00	仙崎公民館	白潟全区、祇園町、南町、栄町、本町、北本町、洲崎町、今浦町、鍛冶屋町、中新町、新町、幸町、旭町
3．23	金	9：00～16：00	仙崎公民館	錦町、新屋敷町、新開町、鳥越町、大日比、大泊、青海
3．24	土	9：00～10：00	上ノ原公会堂	下川西、上ノ原、後ケ迫、開作、上川西全区、境川
3．24	土	10：30～11：30	河原公会堂	板持全区、河原、殿台、大河内、小河内
3．26	月	9：00～10：00	大畑小学校	山小根、渋木全区、大垰、坂水、真木
3．26	月	10：30～11：30	湯本温泉組合事務所	湯本、門前、三ノ瀬
3．27	火	8：30～16：00	長門市役所玄関ロビー	田屋、駅前区、湊全区、緑ケ丘、中山
3．28	水	8：30～16：00	〃	藤中、江良、正明市全区、上郷、下郷

固定資産課税台帳をお見せします

昭和59年度の固定資産課税台帳をお見せします。

あなたの固定資産の評価について納得のいくよう、この機会によくご覧ください。なお、ご覧になって異議のある方は、3月31日までに、長門市固定資産評価審査委員会に対して、文書で審査請求をすることができます。ご遠慮なく係員にご相談ください。

〈縦覧期間と場所〉

◇　期　間　3月1日～3月21日

◇　場　所　市役所税務課
　　通・俵山支所

国民年金の保険料が4月から6，220円に

（付加保険料加入は6，620円）

年金は、保険料や国の負担でまかなわれています。

保険料を支払われているみなさんの負担は、年金を受けているかたがたとバランスのとれたものとし、国民年金を魅力のあるものとしなければなりません。

豊かな老後に備え、保険料の引上げに、ご理解をお願いします。

ごぞんじですか？税金が安くなります!!

みなさんが支払われた国民年金の保険料は、毎年の年末調整や三月の確定申告で「社会保険料控除」の扱いをうけます。

国民年金の保険料を支払われたご家庭では、その金額が「社会保険料控除」の対象となり、その年の所得から差引かれるため、納付する税金が安くなります。

年金の保険料を前納しましょう!!

国民年金の保険料は、原則として一年の期間を単位として前納することができます。この場合、年率五分五厘の割引きがありお得です。

忙しくて毎月の払い込みが忘れがちになる方、昭和六十年四月までに六十歳になられる方等は、是非ご利用願います。

前納の手続き等、くわしいことは市民課・国民年金係、または社会保険事務所でご相談ください。

ぜひご家庭に一冊づつ　長門市史発売中

◇定　価
・歴史編・民俗編いずれも三千円です。

◇発売所
・市役所市民相談室（玄関窓口）
企画課、俵山・通・仙崎各支所

緑の国勢調査に参加を……

環境庁では、第三回「緑の国勢調査」の一環として動植物調査への参加者を募集しています。

この調査は、わが国の自然環境の現状を把握し、環境の保全に役立てるために実施されるもので、七十種類の動植物の分布状況を把握し、分布図を作ることを目的としております。

調査参加を申し込まれた方には、調査参加証、調査票、地図、調査の手引書が送られます。参加者は地図、手引書に従って、どこで、どの動物を見つけたかを調査票に記入し環境庁に送って下されば結構です。

みなさん!!この調査に参加して私たちの住んでいる地域の動植物地図を作りましょう。

調査についての申し込みその他詳しいことについては、山口県豊田林業事務所自然保護係へお問い合せ下さい。

☎08376－6－1182

みつめよう 非行と家出の防止 少年たちの未来

三月は〝節目〟の月。進学や就職を目前にした少年たち、またこの時期に転勤をする父親などもいて、ふだんとは違ったあわただしさがあります。進級、卒業、友人との別れ、新しい環境への期待と不安……。少年たちの心は揺れ動いています。そして、毎年この時期になると、非行や家出が多くなります。

非行・家出は、〝現実〟からの逃避

非行に走ったり家出をした少年や少女に総じて言えることは、彼らが「現実から何らかの方法で逃避しようとした」ということです。「いざこざの絶えない家庭」「不快な学校生活」「たいくつな毎日」…自分たちがとらえたそんな〝現実〟に対して、彼らは「面白くない」「ムカつく」と、自らを非行や家出へと駆り立ててしまったのです。

「本人の心の問題」と突き放す前に

もちろん、非行に走ったり家出をする少年は、全体から見ればほんの一握りです。彼らは特に神経が過敏で〝心の弱い〟人間だったのかもしれません。しかし〝本人の心の問題〟と突き放す前に、昭和五十八年版警察白書を基に非行や家出の背景とその土壌について見てみましょう。少年たちの未来をねじ曲げた責任の一端は、わたしたち大人にもあるのですから。

万引き・盗み　欲しいから取る

デパートやスーパーで金を払わず商品を持ってきてしまう、広場や駅前に止まっている自転車・オートバイを盗む――万引きや盗みの動機で一番多いのは、「欲しかった、だから取った」という単純な利欲によるものです。次いで「遊び半分」「好奇心から」「スリルを味わう」といった理由です。五十七年中に補導された少年・少女の六割が、この「万引きや盗み」によるものです。

暴力　親や教師の態度に反発

先生や友達をなぐる、教室の窓などを壊す――校内暴力の約九割が中学校で起きています。また、教師に対する暴力事件のうち、検察官に送られた少年について、その保護者の養育態度を見ると、保護者の約七割が自分の子供を「放任」しています。

一方、家庭内暴力の被害者は六割が母親で、過半数の人が子供に対し「過保護」「過干渉」「でき愛」――という結果があります。

シンナー遊び　〝一度、試してみるか〟

シンナー、接着剤、トルエンなどの薬物乱用で五十七年に補導された少年は、全国で約五万人。これは四十七年に規制されて以来、最高の数字です。シンナーなどを吸った動機は、「好奇心から」「仲間と遊ぶため」「快楽を得るため」といったものが七割を占めています。

さらに、その入手方法を見ると、「友人からもらった」が一番多く、全体の約三割を占めています。

性非行(女子)　大人の世界への好奇心

五十七年中に性非行で補導された女子について、そのきっかけを見ると「誘われて」「だまされて」「脅かされて」を引き離して、過半数が「自分から進んで」性非行に走っています。また、その動機では、「好奇心から」「セックスが好き」「遊ぶ金欲しさ」が多くなっています。

そのほか「相手が好きだから」という理由がある一方で、「自暴自棄」も少なくありません。高校生に多い非行ですが、中学生も増えていて、全体の約三割を占めます。

家出　トラブルから逃れる

五十七年に警察が保護した家出少年は約五万七千人。そのうち四割を中学生が占めています。動機で一番多いのは、「学校や家庭で起こったトラブルから逃れるため」です。家出少年のうち十一人に一人は非行に走り、二十一人に一人が犯罪の被害者となっています。

声をかけよう　みんなの子!!

地域改善対策進学奨励費及び小中学校入学支度金の申込みを…

〈進学奨励費〉

◇給付・貸与対象者
- 市内居住の同和地区出身者の子弟で昭和59年度において、高等学校に在学する者、高等専門学校第一、二、三学年に在学する者―給付―
- 大学に在学する者又は高等専門学校の第四、五学年に在学する者―貸与―
- 日本育英会法による育英資金又は母子福祉法による修学資金の貸与を受けていない者。
- 低所得世帯で経済的な理由により入学及び修学が困難な者であること。

◇申し込み先　長門市教育委員会学校教育課指導係（電話でも結構です。不明な点、詳細については遠慮なくお問い合わせください。）☎2―2111　内線262

〈入学支度金〉

◇対象者
- 市内居住の同和地区出身者で、小学校及び中学校に入学させるに際し、経済的理由により入学準備を整えることが困難な保護者。

◇申し込み期日　昭和59年3月31日(土)まで

山火事予防運動月間

3月1日から3月31日まで

これから〝山火事〟の最も発生しやすい時期です。恐しい山火事を防止するため、次のことに御協力ください。

1．たばこの吸いがらは完全に消しましょう。
2．たき火の後始末は完全にし、残火のないよう皆で注意しましょう。
3．車の窓からのたばこの吸いがらの投げ捨ては、絶対やめましょう。
4．子供の火遊びには皆で注意し、絶対やめさせましょう。
5．火入れをするときは、必ず市農林水産課林務係に届出て下さい。

覚せい剤を追放しましょう

覚せい剤の恐しさについて、あなたはどのくらいご存知ですか。

覚せい剤は、暴力団など一部の人たちだけが使用しているのではありません。

この数年、暴力団やその周辺の人から一般市民にまで及んでおり、特に家庭の主婦や青少年層への侵透が見られます。

覚せい剤は、単に乱用する人の精神や身体をむしばむばかりでなく、家庭を崩壊し、犯罪を誘発して社会に大きな害悪をもたらしています。

覚せい剤の撲滅は徹底した取り締りとともに、国民一人ひとりが身近な問題として、覚せい剤の恐ろしさを充分認識し、みんなが、「覚せい剤追放」に努力することが必要です。

◎覚せい剤の恐ろしさ

密売人や乱用者の間では「シャブ」「ポン」「ヤク」などの呼び方をしていますが「シャブ」とは「骨までしゃぶられる」ということからきた隠語とも言われ、ひとたび覚せい剤に手を出すと、身も心もボロボロになる恐ろしい薬物であることを表現しています。

◎中毒者になると

自分が狙われている。殺される。監視されているなどの幻覚に陥り発作的に殺人、放火、交通事故、自殺などをおこしたりします。

◎みんなで覚せい剤を追放しょう

あなたのまわりに「腕」や「もも」に注射痕がある人。白い粉や注射器などを持ち歩いている人。発作的に狂暴になる人などがいませんか。

覚せい剤による心配ごとは

・長門警察署
☎2－0210
・覚せい剤相談電話
☎0839－24－5858
にいつでも相談して下さい。秘密は守ります。

中学生の特別表彰

市内の中学校で、昭和58年度に文化・スポーツにおいて、特に顕著な功績があった生徒に対して、2月21日に福田市長から賞状とメダルが授与されました。

表彰を受けた生徒は次のとおりです。

◇**文化の部**（5名）

- 第22回簡易保険・郵便年金作文コンクール　文部大臣奨励賞
  仙崎中学校　1年　大下　マミ
- 世界人権宣言35周年記念　全国中学生人権作文コンテスト山口県大会　最優秀賞
  深川中学校　2年　川崎笑美子
- 山口県学校美術展（絵画の部）　推奨賞
  俵山中学校　2年　本田　浩章
  深川中学校　3年　藤井　清文
  深川中学校　3年　坂倉　和人

◇**スポーツの部**（7名）

- 昭和58年度中国中学校陸上競技大会に県代表として出場
  深川中学校　3年　石井　信輝
- 第31回山口県西部中学校卓球選手権大会　団体優勝
  深川中学校　3年　坂田　祐子
  〃　3年　松永　雅子
  〃　3年　藤井智恵子
  〃　3年　金子利津子
  〃　2年　早川美世子
  〃　2年　池永　千秋

学校安全県優良賞に輝く

～深川小学校～

日本学校保健会では、学校生活において体育、保健、生活安全等について特に功績のあった優秀な学校に対して表彰しております。

本年度も県内各学校に対して厳しい審査が行なわれ、深川小学校がみごと県優良校に選ばれ過日、井上謙治日本学校健康会山口支部長より表彰されました。

受賞対象となるためには

(1)、学校生活において災害事故の少ないこと。

(2)、体育、保健、生活安全について特に力を入れて努力していること。

(3)、防災態勢づくりができていること。

(4)、交通事故等の事故が少ないこと等で児童、教職員、PTAが全校一体となって努力しなければなりません。

深川小学校は平素より、校舎内外での安全点検及び健康管理について細かな配慮のもとに地道に改善、努力されており、今回の栄えある受賞となったものです。

なお、一学期には学校給食県優良校としても表彰を受けており、健康でたくましい児童の育成を目指す教育実践を着実に進めております。

おしらせ

一般健康相談

◇ 長門保健所
3月13日(火) 9：00～11：00

3・6か月児 乳児健診

◇ 高木小児科
3月12日(3か月児)14：00～14：30
3月13日(6か月児)14：00～14：30

◇ 岡田クリニック
3月9日 (3・6か月児)
3月23日 13：30～14：30

◇ 長門病院
3月19日(6か月児)13：00～14：30
3月23日(3か月児)13：00～14：30

◇ 斎木病院
3月26日 (3・6か月児) 13：30～14：00

※ 乳児健康診査受診票に必要事項を記入のうえ、必ずご持参ください。

貧血検査

◇ 市役所・大会議室
3月8日(木) 13：00～14：30

成人健康相談

◇ 深川農協渋木支所
3月14日(水) 13：30～15：00

◇ 仙崎公民館
3月19日(月) 13：30～15：00

乳幼児健康相談

◇ 深川農協渋木支所
3月14日(水) 13：30～15：00

公民館だより

～中央公民館～

洋裁グループ学習生募集!!

- 毎週木曜日、金曜日の2つのグループがあります。
- **時間** 9：30～15：30
- **会費** 月 2,300円
- **講師** 岡田初枝先生
- **申込み** 3月31日までに中央公民館へ

道づくり提案募集

◇**テーマ** 道路に関すること、暮しに密着した路地、地区内道路、社会の動脈である幹線道路や物流を担う道路等々それぞれの道路のあり方、活用法、未来像、道づくりのアイデアなど自由にお選び下さい。

◇**応募規定** 400字詰原稿用紙10枚以上30枚以内。18歳以上の方

◇**応募期間** 昭和59年1月10日～昭和59年4月30日まで

◇**賞** 特選 賞金50万円及び建設大臣賞状
佳作 賞金5万円及び毎日新聞社賞状

◇**作品の送り先**
〒100 東京都千代田区一ツ橋1－1
毎日新聞社企画センター「道」づくり提案係

◇**発表** 昭和59年7月上旬 毎日新聞社告(夕刊)、朝刊広告

◇**主催** 日本の道を考える会

伝統工芸30年の歩み展

木竹工・人形・その他
陶芸・染織・漆芸・金工

◇**期日** 59年3月10日(土)～4月15日(日)

◇**会場** 山口県立美術館
山口市亀山町3－1

◇**主催** 東京国立近代美術館・山口県立美術館・KRY山口放送・朝日新聞社

◇**休館日** 月曜日

◇**入館時間** 9：00～16：00(閉館16：30) 但し3月10日12：00から

小・中学校 卒業式の日程

〈小学校〉

通 小学校	3月19日	9：30から
青海島小学校	3月19日	9：30から
仙崎小学校	3月19日	9：30から
深川小学校	3月19日	9：30から
大畑小学校	3月19日	10：00から
向陽小学校	3月19日	9：30から
俵山小学校	3月19日	9：30から

〈中学校〉

通 中学校	3月16日	10：00から
仙崎中学校	3月15日	9：30から
深川中学校	3月16日	9：30から
俵山中学校	3月15日	10：00から

人権相談

◇ **日時** 3月21日(水)
10：00～15：00

◇ **場所** 中央公民館

◇ **内容** 土地の境界、借地借家の問題、金銭貸借、家庭の相談、その他心配ごと。

◇ **相談担当者**
人権擁護委員、法務局職員

◇ **相談料** 無料

※ ご相談の件は秘密を守りますのでお気軽にご利用ください。

青少年を非行から守りましょう

ただ今春の火災予防運動実施中 (期間2月29日～3月13日)

空気が乾燥し、火災の発生しやすい季節を迎えました。火災予防思想の一層の普及を図り、悲惨な焼死事故や、貴重な財産の焼失を防ぐため、次の要領で火災予防運動を実施しております。

〈**重点目標**〉

1．身体不自由者や寝たきり老人等の死傷防止対策の徹底。
2．家庭や地域における防火対策の推進。
3．旅館、ホテル等の防火対象物における防火安全の確保。
4．異常乾燥時や強風時における火災発生防止対策の推進。
5．消火器や、ガス漏れ警報器等防災機器の普及の推進。

▶点検は 防火のはじまり しめくくり◀

長門地区消防本部・消防署 ☎長門2－3111
西部出張所 ☎油谷2－1230